



# マルハニチロ株式会社

---

## 2014年9月期連結決算及び事業概要

常務取締役 今村 宏

2014年11月11日

A decorative graphic at the bottom of the slide, consisting of several overlapping, wavy, light blue and grey shapes that create a sense of movement and depth.

1 ユ ニ ツ ト 別 実 績

2 連 結 貸 借 対 照 表

3 年 間 計 画

# 1. ユニット別実績 (売上高/営業利益)



(単位:億円)

	売上高					営業利益				
	第2Q実績	前年同期	増減	年間計画	進捗率	第2Q実績	前年同期	増減	年間計画	進捗率
漁業・養殖ユニット	164	169	△5	356	46%	7	5	2	18	39%
水産商事ユニット	353	367	△14	640	55%	16	19	△3	21	78%
荷受ユニット	1,216	1,274	△58	2,697	45%	5	3	2	6	83%
畜産商事ユニット	257	220	37	462	56%	4	0	4	3	141%
戦略販売ユニット	362	334	29	663	55%	3	1	2	2	159%
海外ユニット	227	196	31	438	52%	14	△3	18	9	159%
北米ユニット	447	313	134	857	52%	9	2	6	14	61%
冷凍食品ユニット	719	792	△74	1,475	49%	△3	15	△18	5	—
加工食品ユニット	301	324	△23	661	46%	△0	3	△3	12	—
化成ユニット	23	20	3	46	51%	3	3	△0	5	59%
物流ユニット	74	75	△0	155	48%	4	5	△1	10	37%
その他	24	32	△8	50	47%	4	4	1	5	86%
全社	—	—	0	—	—	△1	2	△3	—	—
合計	4,166	4,114	53	8,500	49%	65	60	5	110	59%

※前年数値は、ユニット組み替え後の数値となっております。

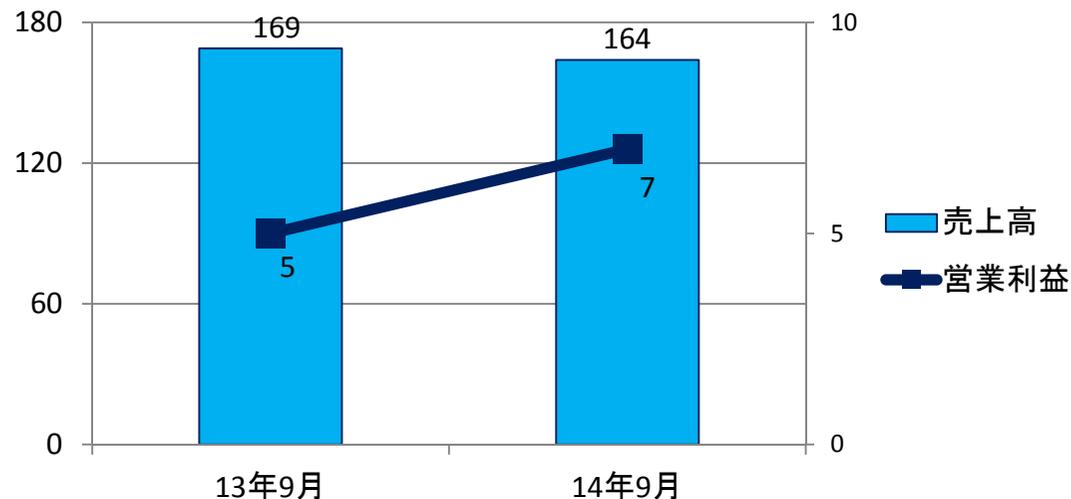
マルハニチロ株式会社

# 1. ユニット別実績(漁業養殖・水産商事)



## 漁業・養殖ユニット

単位: 億円

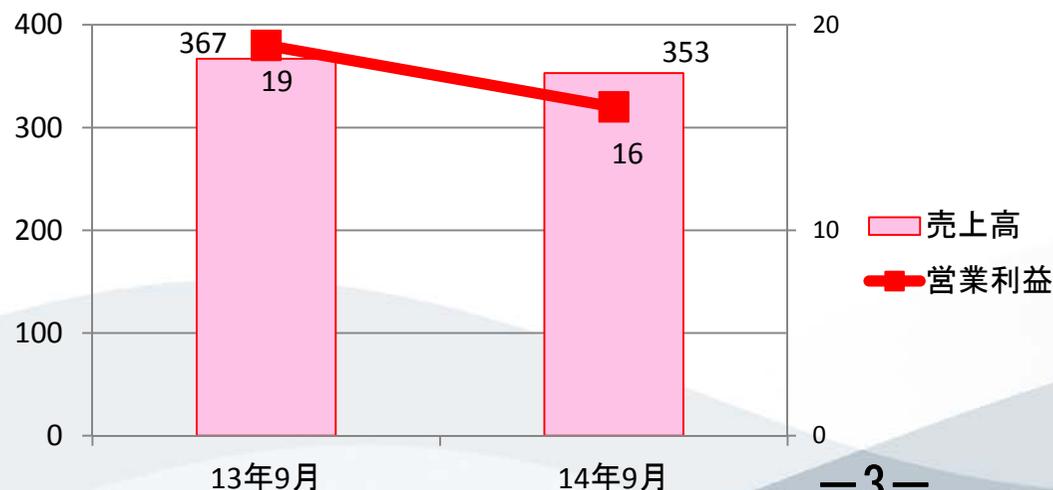


海外まき網事業が単価下落と不漁で不振であったものの、養殖事業でカンパチ・ブリの価格が堅調で、前年比減収ながら増益。

売上高 前年比 2.8%減  
営業利益 前年比 32.1%増

## 水産商事ユニット

単位: 億円



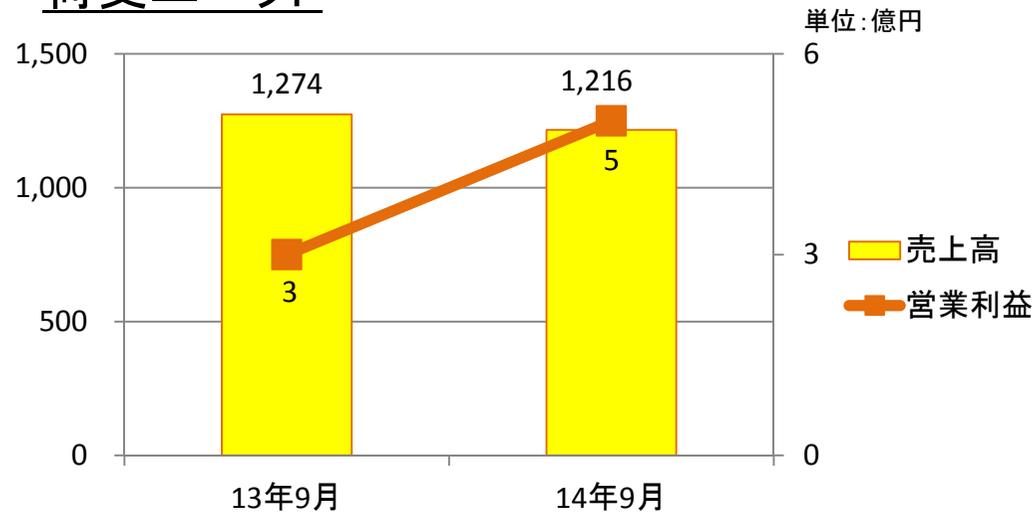
主要魚種で魚価高水準で推移するなか需要減退し3.7%減収。国際相場上昇と円安による仕入価格高騰で減益。

売上高 前年比 3.7%減  
営業利益 前年比 16.5%減

マルハニチロ株式会社

# 1. ユニット別実績(荷受・畜産商事)

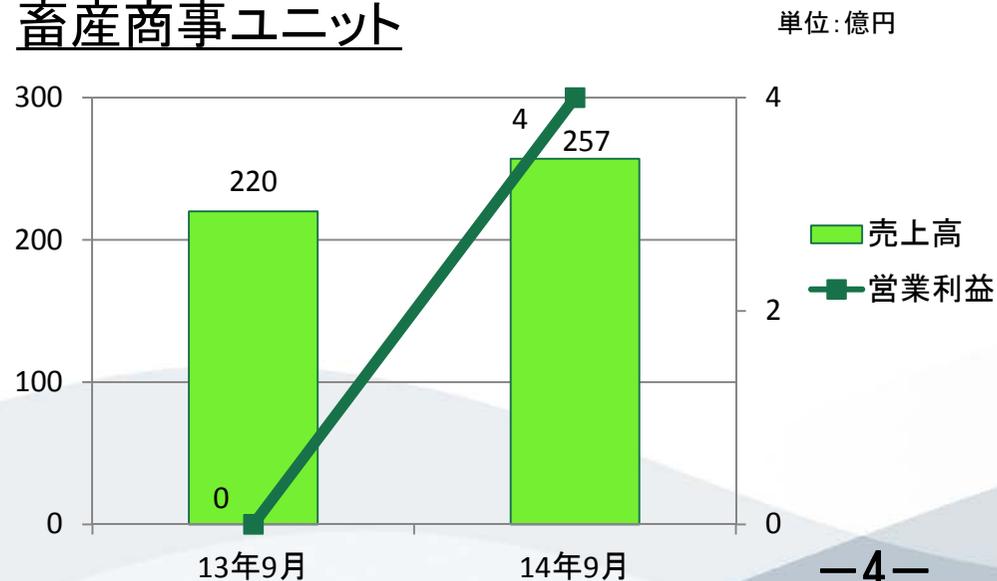
## 荷受ユニット



前期末子会社の株式譲渡による連結除外のため減収、経費削減等により増益。

売上高	前年比	4.6%減
営業利益	前年比	62.1%増

## 畜産商事ユニット

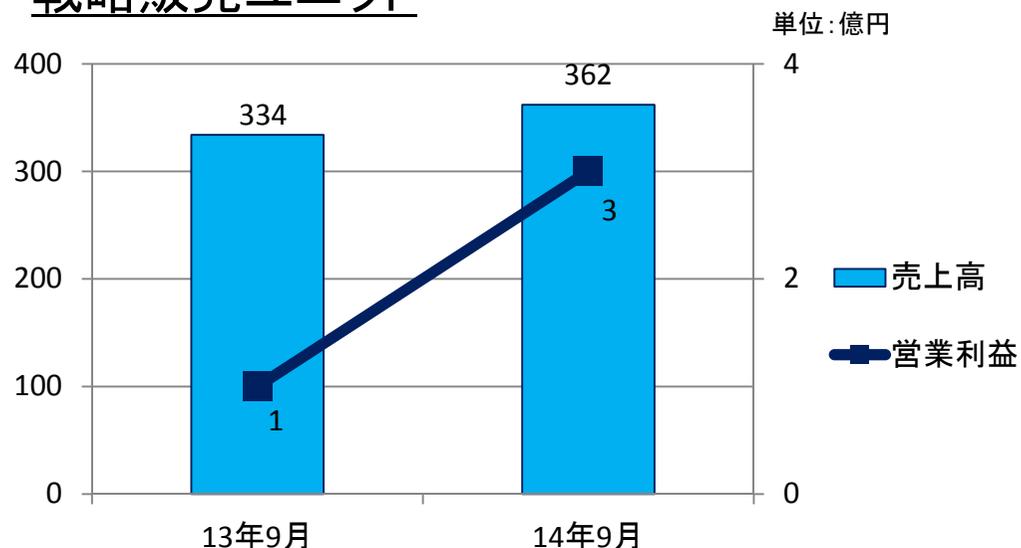


販売数量の増加や、食肉全般における販売価格の引き上げにより、増収増益。

売上高	前年比	16.8%増
営業利益	前年比	4億円増

# 1. ユニット別実績(戦略販売・海外)

## 戦略販売ユニット



主要魚種の原料価格高騰により販売数量は減少したものの、加工の高度化及び不採算事業の見直しにより、増収増益。

売上高	前年比	8.6%増
営業利益	前年比	159.8%増

## 海外ユニット

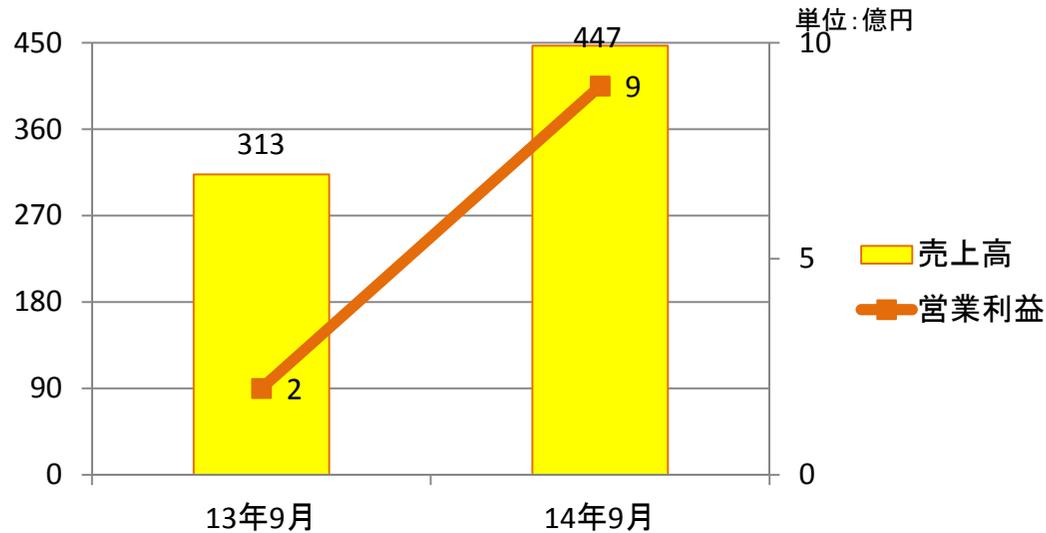


日本からの水産原料輸出増加、タイ製造の欧米向けペットフード販売好調に加え、加工原料の適時調達により、増収増益。

売上高	前年比	15.8%増
営業利益	前年比	18億円増

# 1. ユニット別実績(北米・冷凍食品)

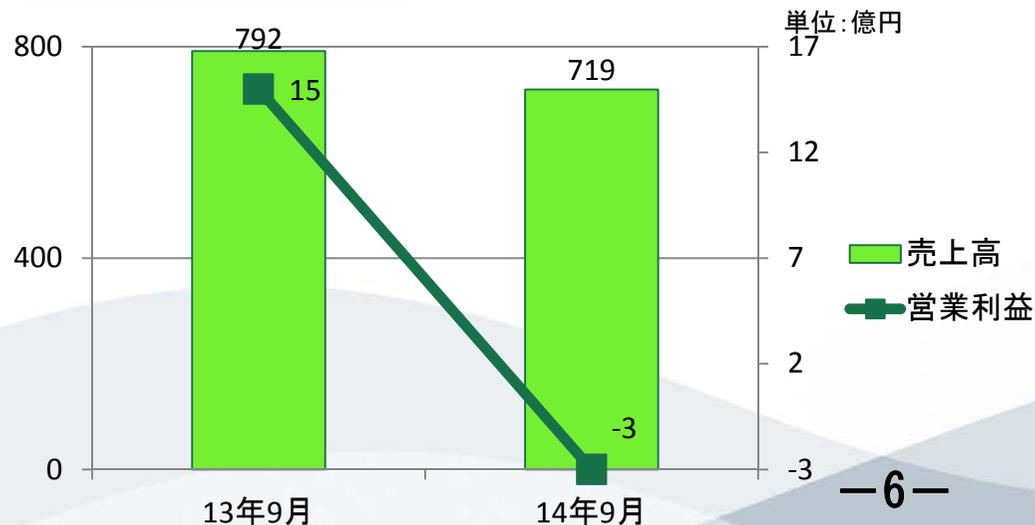
## 北米ユニット



助子販売増、鮭鱒の適時買付に加え、欧州水産物販売会社販売好調により、増収増益。

売上高	前年比	43.0%増
営業利益	前年比	260.3%増

## 冷凍食品ユニット

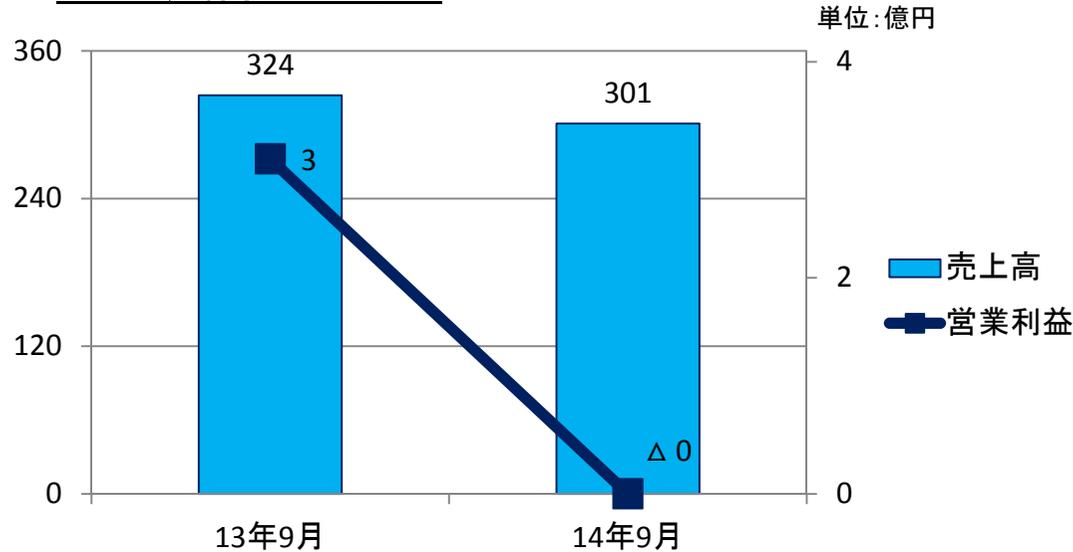


市販用新商品が販売好調ながら、アクリ農薬事件の影響および畜肉原料の価格上昇により、減収減益。

売上高	前年比	9.3%減
営業利益	前年比	18億円減

# 1. ユニット別実績(加工食品・化成)

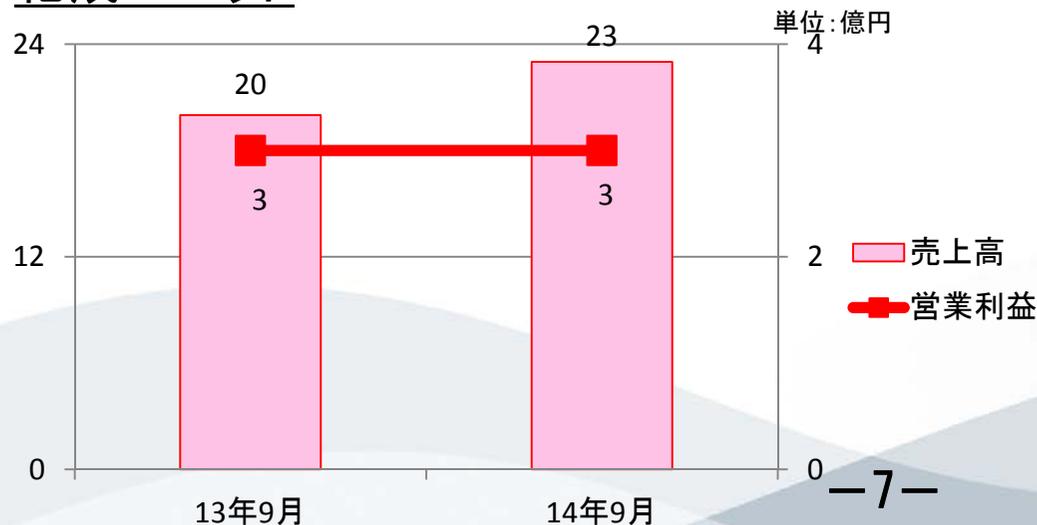
## 加工食品ユニット



缶詰が、水産原料高騰と販売不振により苦戦。デザートも、商品回収及び夏場の天候不順により苦戦し、減収減益。

売上高 前年比 7.1%減  
営業利益 前年比 3億円減

## 化成ユニット



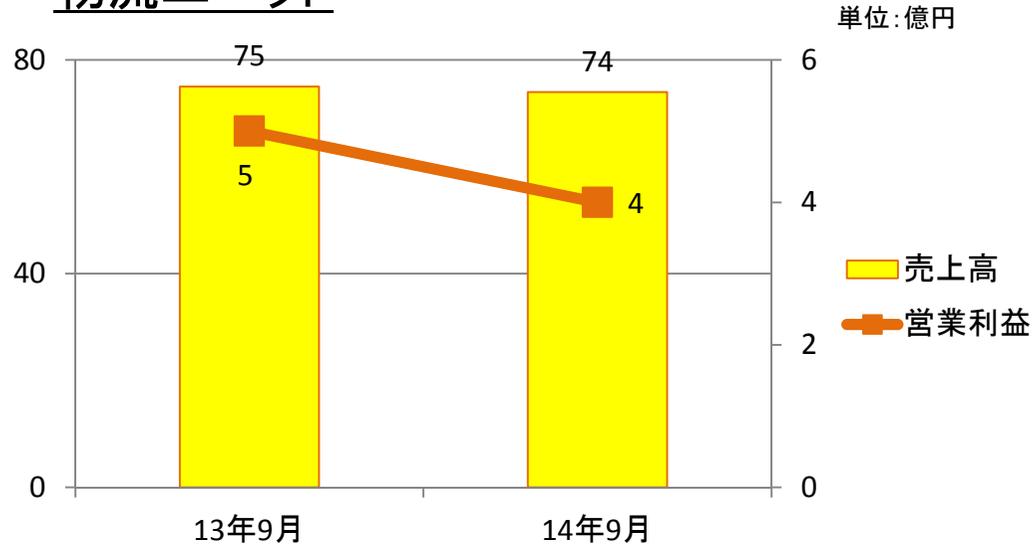
医薬品用コンドロイチン及びDHA・EPAの販売が好調で増収。原料価格の上昇により減益。

売上高 前年比 15.3%増  
営業利益 前年比 9.2%減

マルハニチロ株式会社

# 1. ユニット別実績(物流・その他)

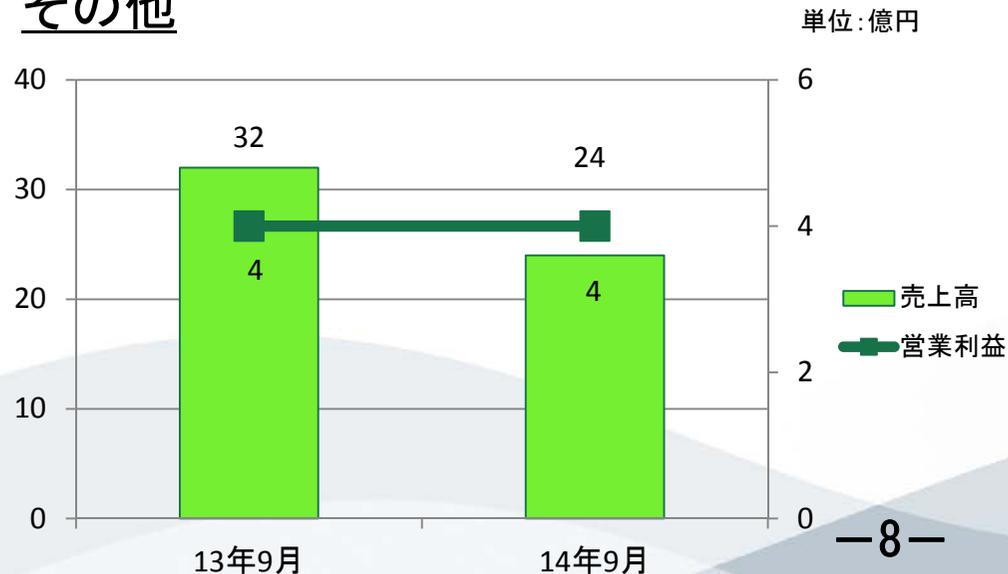
## 物流ユニット



顧客の在庫圧縮傾向により  
入庫減となり減収。新設冷  
蔵庫の償却費増加と電力料  
金値上げからの動力費の増  
加により減益。

売上高	前年比	0.5%減
営業利益	前年比	23.6%減

## その他



飲料製造子会社の売却  
(2013年6月)により減収。

売上高	前年比	25.3%減
営業利益	前年比	21.9%増

## 2. 連結貸借対照表

(単位: 億円)

	第2Q実績	14年3月末	増減		第2Q実績	14年3月末	増減
<b>流動資産</b>	<b>2,875</b>	<b>2,599</b>	<b>275</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,585</b>	<b>2,441</b>	<b>145</b>
現預金	126	140	△ 14	仕入債務	365	292	73
売上債権	1,069	982	87	短期借入金	1,825	1,788	37
有価証券	0	0	△ 0	その他	395	361	35
たな卸資産	1,510	1,343	167	<b>固定負債</b>	<b>1,525</b>	<b>1,403</b>	<b>122</b>
短期貸付金	9	9	△ 0	長期借入金	1,205	1,116	89
繰延税金資産	34	31	3	その他	320	287	33
貸倒引当金	△ 7	△ 7	△ 0	<b>負債合計</b>	<b>4,110</b>	<b>3,844</b>	<b>267</b>
その他	135	102	33	資本金	200	150	50
<b>固定資産</b>	<b>2,194</b>	<b>2,153</b>	<b>41</b>	剰余金	573	609	△ 36
有形固定資産	1,384	1,385	△ 1	自己株式	△ 0	△ 1	1
無形固定資産	276	223	53	<b>株主資本</b>	<b>773</b>	<b>759</b>	<b>15</b>
(内 のれん)	149	151	△ 2	その他の包括利益累計額	6	12	△ 7
投資その他資産	535	545	△ 10	少数株主持分	179	138	41
				<b>純資産合計</b>	<b>958</b>	<b>909</b>	<b>48</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,069</b>	<b>4,752</b>	<b>316</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>5,069</b>	<b>4,752</b>	<b>316</b>

### 3. 年間計画

(単位:億円)

	売 上 高			営 業 利 益		
	第2Q実績	年間計画	進捗率	第2Q実績	年間計画	進捗率
漁業・養殖ユニット	164	356	46%	7	18	39%
水産商事ユニット	353	640	55%	16	21	78%
荷受ユニット	1,216	2,697	45%	5	6	83%
畜産商事ユニット	257	462	56%	4	3	141%
戦略販売ユニット	362	663	55%	3	2	159%
海外ユニット	227	438	52%	14	9	159%
北米ユニット	447	857	52%	9	14	61%
冷凍食品ユニット	719	1,475	49%	△3	5	—
加工食品ユニット	301	661	46%	△0	12	—
化成ユニット	23	46	51%	3	5	59%
物流ユニット	74	155	48%	4	10	37%
その他の	24	50	47%	4	5	86%
全社	—	—	—	△1	—	—
合計	4,166	8,500	49%	65	110	59%

## 世界に美味しいしあわせを

当資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手できる情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は様々な重要要素により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。また、本資料は著作権やその他本書類にかかる一切の権利はマルハニチロ株式会社に属します。

MARUHA NICHIRO

世界に美味しいしあわせを



MARUHA NICHIRO